

弔 辞

学問の盟友・古賀智敏先生に謹んでお別れの挨拶を申し上げます
五月五日に古賀先生のご逝去の報に接し、驚天動地、頭が真白になりました
あまりに急な訃報に茫然自失になったのは私だけではないと思います
昨日のお通夜に参列し、柩に納められた先生を拝見し、やっどご逝去を認めざるを得ませんでした
ご家族・ご親族の悲しみはいかばかりかと拝察致します
謹んでお悔やみ申し上げます。
周知の如く、古賀先生は国際会計研究学会会長、日本会計研究学会の理事・学会賞審査委員、日本簿記学会理事、グローバル会計学会理事等を歴任され、会計学関連の学会に多大な貢献と功績を残されました
古賀先生と初めてお目にかかったのは、下関の東亜大学で税務会計研究学会が開催された平成九年十一月でした
それ以来、三十年近く、同じ九州出身であるというご縁で親しく付き合って頂きました
超一流の学者であり、学問には厳しい先生でしたが、歓談・会食中には先生独特の笑顔で、時折、冗談を連発されていました
先生は、喫茶店でのコーヒーとケーキを好まれましたが、居酒屋一辺倒の私は、古賀先生の場合に限り、喫茶店にお伴をさせて頂きました
講演・研究会等で東京に出張された際には、東京駅前新丸ビルの寿司店・中華料理店で会食し、最終便に近い新幹線で帰宅されていました
会うたびに必ず「菊谷先生は盟友だから」と言って頂いたことをもう聞けなくなるのが、悲しくて堪りません
古賀智敏先生、盟友として心から哀悼の意を表し、安らかに永眠されることを祈念致します

令和七年五月九日

菊谷正人